

神人合一



石 鎚 社 報

発 行 所

〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地

石鎚神社・石鎚本教
電話 (0897) 55-4044

9・10月号



第一番 御神像奉持 中予崇敬組合
渡邊佑氏 撮影

道

人は年を重ねれば誰しもが大人になるのでしょうか。争いの数々を見て、人の気持ちを考えられる事が大人なのだなと思います。

先人達が既に示しています。「仁」という徳目。要は、人の気持ち解かるといふ事。簡単なようで難しい。為に、徳目のどの列記にも「仁」は最上位に位置しています。

引文ですが、
国際連盟からの依頼で行われた、アインシュタインとフロイトとの書簡のやり取り。
⑦「人間を戦争から解き放つことはできるのか？」

⑧「人間には、憎悪に駆られ相手を絶滅しようとする欲求が本能的に潜んでいる。文化を獲得することで知性の力が強まり、欲望をコントロール出来る。文化の発展を推進めてゆけば、戦争という愚かな行為の終焉に向けて歩みだすことが出来る。」

何より、自分を高めることが大切なのです。

武智。

令和六年 霊峰石鎚山 御山開大祭
御神輿渡御・御神像奉持 奉仕者各位

◎七月一日 御神像奉持

中宮成就社から奥宮頂上社

総括責任者

中予崇敬組合

宮田 尚樹 元老顧問

金幣奉持者

中予崇敬組合

東山 伸也 元老大顧問

一番 仁の御神像奉持

中予崇敬組合

佐伯 直哉 副取締

合計87名

二番 智の御神像奉持

東予崇敬組合

栗尾 太二 取締

合計79名

三番 勇の御神像奉持

大分崇敬組合

西 勝司 大会長

合計60名



◎七月十日 御神像奉持

奥宮頂上社から中宮成就社

総括責任者

西条周桑崇敬組合

今井 美文 監長

金幣奉持者

西条周桑崇敬組合

今井 勉 副監長

第一番 仁の御神像奉持

西条周桑崇敬組合

工藤 浩棋 副取締

合計65名

第二番 智の御神像奉持
西条周桑崇敬組合
南部 充利 取締
合計55名

第三番 勇の御神像奉持
備後崇敬組合

深川 健二

元老大顧問
有功神鏡笏
合計95名



◎六月三十日

口之宮本社から中宮成就社

◎七月十一日

中宮成就社から口之宮本社

御神輿渡御奉仕

大保木・石鎚の氏子青年団

並びに有志の皆様

御神輿渡御総責任者

伊藤 竜男 氏

一番 仁の御神輿 責任者
大保木 工藤 浩棋 氏

二番 智の御神輿 責任者
石鎚 佐伯 信男 氏

三番 勇の御神輿 責任者
大保木 井上 歩 氏



以上の皆様にご奉仕を頂きました。

謹んでご報告致し、深く御礼を申し上げます。

石鎚神社・石鎚本教

日本最古の温泉・道後温泉 道後・石鎚ご縁隊十周年記念 「源泉お身ぬぐい神事」 七月二日

お山開き大祭の七月二日、松山市の道後温泉旅館協同組合（奥村敏仁理事長）・道後石鎚ご縁隊（大木正治隊長）並びにご関係の皆様により、道後温泉の「源泉お身ぬぐい神事」が執り行われました。このご縁は役行者の開山縁起にさかのぼります。西暦六八四年に白鳳地震が発生。四国地域は甚大な被害があり、道後温泉のお湯も止まりました。その翌年西暦六八五年に役行者が祈りを捧げ石鎚山を開山したお陰もあつてか、道後のお湯も再びわき出したそうです。それから約千三百三十余年の時が流れ、歴史を綴り自然の恵みに感謝する中で、ともに地域の宝である「石鎚山」と「道後温泉」が結びつく事になり、今回はなんと記念すべき十回目の「源泉お身ぬぐい神事」となりました。

前日は、梅雨前線が活発化、大雨となり当日が心配されましたが小雨降る中、奥村理事長・新山輝洋団長はじめ二十七名は朝五時に松山を出発し土小屋遥拝殿へ。お祓いを受け、頂上社に出發。頂上社にて、源泉献湯を行いました。



新山富左衛門相談役を始め「道後・石鎚ご縁隊」十四名の皆様はロープウェイにて成就社へ。神門にて頂上から下

山した皆様を出迎え、十四時三十分からの源泉・お身ぬぐい神事となりました。

ご参加の皆さんは神門前で隊列を組み、奥村理事長を先頭に、神職の前導でご本殿へ参進。殿内では武智宮司以下役員がお出迎えし、厳かな雰囲気での入殿となりました。

神事では、源泉を神前の案へ献湯。祝詞奏上の後、源泉を手桶へ移し替え、内陣へ移動。御神像を拭い清める「お身ぬぐい」を行った後、参列者への御神像拝戴となり、参列者一同お守り頂く事への感謝の気持ちと心願成就を祈りました。

本年、目出度くも十周年を迎え、道後温泉では久万高原町・秋本栄氏の協力を得て、観光案内所や各旅館において石鎚の写真展を実施。多くの観光客に石鎚の魅力を発信していただきました。

また、道後温泉本館の保存修理工事も順調に進み、お山開き大祭・御神像が本社に還宮なされる、七月十一日に全館営業再開となります。お山

開きの納めと、道後温泉本館の再開がバトンを繋ぐように進む事は、「お山の神様」と「お湯の神様」のご縁を感じずにはいられません。

これからも互いに手を取り合い、愛媛県、松山市、西条市、久万高原町が発展していく様、邁進して参りたいと思います。



今回の奉納にご尽力頂きました皆様へ感謝申し上げます。ご報告と致します。

権宮司 十亀 記

お山開き大祭成就社
初日祭・中日祭・終了祭
お餅ご奉納者

南予崇敬組合

龍雲山脈川教会長

沖野 和義

有功神鏡笏 元老大顧問

山口崇敬組合

山口崇敬組合長・吉見教会長

加藤 法泰

有功神鏡笏 元老大顧問

福岡崇敬組合

福岡崇敬組合長

梶原 倫子 元老

右、深く御礼を申し上げます。
石鎚神社・石鎚本教

お山開き大祭 功労章 辞令
神鏡笏 拝受

お山開き大祭 功労章 辞令

愛媛県

伊藤 宏樹 元老大顧問

岡山県

中臣 齋 元老大顧問

長年のご功績に感謝申し上げます、ご報告と致します。

権宮司 十亀 記

令和六年御山開き大祭
御神像奉持
七月一日・十日
奉仕 勤続表彰

ご奉仕を十年以上にして今年も奉仕された方々へ、表彰の品「金之鈴」を贈呈致しました。

歴史と伝統ある御山開き大祭の象徴の一つである御神像奉持へ長らくのご奉仕に心から感謝申し上げます。

七月一日

中予崇敬組合

河野 司・重見 忠宏

渡邊 英二

七月十日

西条周桑崇敬組合

大林 慈空・小林 龍應

備後崇敬組合

藤原 健司

(順不同・敬称略)



令和六年 表彰状 発令

本年のお山開き大祭において新先達を五名以上育成され、新会符のお世話を頂いた大先達に表彰状が発令されました。

「会符を受ける」という事は石鎚大神様の信仰の氏子となり、石鎚山と深いご縁を頂く事です。そのご縁結びを今大祭の期間中に数多くお世話下さった『大先達』の顕彰であり、各所に於いて表彰状の発令が執り行われました。

表彰の栄に浴された皆様の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます、来年に向けて一人でも多くの新先達と石鎚大神様とのご縁が結ばれますよう祈念し、ご報告と致します。

権宮司・十亀 記

東予崇敬組合

宝光山関東石鎚教会長 富田 直幹

西条周桑崇敬組合

吉田教会 祖豊会 宮本 祖豊 特別大監長
元老大顧問

備後崇敬組合

蔵王薬師講社 大瀧 清延 名誉部長

大分崇敬組合

尺間嶽教会長 田島 大悟 名誉部長

令和六年度
夏山大祭
元老以上
昇進者一覽

今般の夏山大祭にて元老以上に昇進された皆様の御芳名をご紹介致します。
元老級は石鎚神社先達の幹部となります。今後益々の御活躍をお祈り申し上げます。

- 《元老》
香川県 高松市 神辺 哲也
高松市 中井登紀子
高松市 中井 裕子
高松市 大本 陽子
高松市 桑島 朝子
丸亀市 徳永 和子
愛媛県 伊予市 大森 義一
西条市 村上 文治
大洲市 鹿川 清二
広島県 尾道市 高田 和義

- 《元老顧問》
徳島県 徳島市 平岡 剛
美馬市
愛媛県 松山市 片上 光利
松山市 楠 伸二
香川県 高松市 谷川 昭彦
高松市 宮武 洋子
高松市 篠永 弘子
高松市 岡 美保子
高知県 吾川郡 渋谷 法愿
高岡郡 芝 真
高岡郡 岡 三千香
広島県 竹原市 新川 清彦
滋賀県 大津市 深瀬 央道

- 熊本県 熊本県 日高 智美
玉名郡
香川県 木田郡 白石 始一
愛媛県 西条市 十亀 貴文
西条市 武田登紀子
松山市 西藤 忠樹
山口県 宇部市 坂本 時広
防府市 迫 清美
広島県 竹原市 沖本 健二
大分県 津久見市 黒田 雅一
佐伯市 木浦 由香
(順不同・敬称略)



令和六年 御山開き大祭
宮司登拜
七月八日

- 先達 武智 正人
物品出納 瀧澤 勝
総務室 高橋 省司
物品出納 中田 道利
神前受付 西海 賢二
本教宗務局 岡村 加代子
神門 高石 滋
救護班 上田 峰子
備後崇敬組合 浅利 伸吉
大分崇敬組合 山野 ひろみ



(順不同・敬称略)

令和6年 霊峰石鎚山お山開き大祭 幟旗奉納者

7月1日～10日まで霊峰石鎚山お山開き大祭にて『幟旗』を境内にご奉納いただきました。誠にありがとうございます。

	奉納場所	氏 名	住 所
1	頂上社	西中 剛	様 愛媛県西条市
2	頂上社	西中 圓勝	様 広島県呉市
3	頂上社	西中 カホ子	様 広島県呉市
4	頂上社	北川 貴伸	様 広島県広島市
5	頂上社	大阪教会 湊 喜美子	様 大阪府大阪市
6	頂上社	大阪教会 島本 昭	様 大阪府大阪市
7	頂上社	株式会社 新地衛生 澤田 益男	様 大阪府大阪市
8	頂上社	大阪教会 島本 若葉	様 大阪府大阪市
9	頂上社	大阪教会 島本 明	様 大阪府大阪市
10	頂上社	大阪教会 石原 英俊	様 大阪府大阪市
1	二ノ鎖元	一色 章二	様 愛媛県西条市
2	二ノ鎖元	一色 百合美	様 //
3	二ノ鎖元	大阪教会 新城 雄麻	様 大阪府大阪市
4	二ノ鎖元	大阪教会 岩元 充	様 大阪府大阪市
5	二ノ鎖元	大阪教会 龍成興業 北川 貴造	様 大阪府大阪市
6	二ノ鎖元	大阪教会 岩元 雅清	様 大阪府大阪市
1	本社・本殿前	大阪教会 大川 千恵子	様 大阪府大阪市
2	本社・本殿前	大阪教会 大川 千明	様 大阪府大阪市
3	本社・本殿前	特定非営利活動法人 ぴあらいふ	様 大阪府大阪市
4	本社・本殿前	隆ホールディングス株式会社	様 大阪府大阪市
5	本社・本殿前	株式会社ダズンローズ	様 大阪府大阪市
6	本社・本殿前	大阪教会 山口 玉緒	様 大阪府大阪市
7	本社・本殿前	大阪教会 山口 裕紀	様 大阪府大阪市
8	本社・本殿前	株式会社 寝屋川興業 山口 奈緒	様 大阪府大阪市
9	本社・本殿前	株式会社 エンタープライズ 山要 山口 玉緒	様 大阪府大阪市
10	本社・本殿前	(株)エンプラオートハウス 山口 亮	様 大阪府大阪市
11	本社・本殿前	大阪教会 島本 貴代	様 大阪府大阪市
12	本社・本殿前	木浦 孝文・妙美	様 福岡県田川市
13	本社・本殿前	竹葉 正直	様 高知県土佐清水市
14	本社・本殿前	本村 空照	様 福岡県北九州市

(順不同)

御奉納

七月一日から十日までの
霊峰石鎚山お山開き大祭
にて『大幟旗』成就社と土
小屋遙拝殿境内に御奉納い
ただきました。

令和六年七月吉日

『大幟旗』御奉納者

(成就社)

西条市福武

尾崎

和孝

西条市福武

尾崎

久江

呉市 大打山遙拝所

前本

卓造

呉市 大打山遙拝所

下本千鶴子

東広島市安芸津町

大打山遙拝所 中元

良平

(土小屋遙拝所)

福岡市早良区

大観講社

工藤 秀平

古味輪隆史

武宮 秀樹

中村起久代

(順不同・敬称略)

御奉納誠にありがとうございました。



尚、成就社・土小屋遙拝
殿・本社とも一体、二万五
千円にて御奉納を募集して
おります。
よろしくお願いいたしま
す。

禰宜 大岡



令和6年 お山開き大祭の様子



ご奉納の頂上社幟旗



ご奉納の本社本殿前幟旗



ご奉納の頂上社幟旗



ご奉納の二の鎖元小屋

お初穂奉納者

お山開き大祭(預かり賽銭)他

五万円以上ご奉納いただきました皆様

《本社・預かり賽銭》

◎八万円以上

穂波教会 越智 節子

◎五万円以上

大分市 高浦 隆司

《本社・初穂》

◎貳拾万円以上

土佐市 横川美佐子

◎五万円以上

福山市 赤坂教会

吉田教会 越智 汀祐

愛知遙拝所 澁谷恵美子

市原市 松浦 節子

習志野市 木村 篤子

西条市 鈴木 昭南

西条市 鈴木サナエ

村上 保

《成就社・預かり賽銭他》

◎六拾七万円以上

福岡神和教会 佐伯 良子

◎六拾壹万円以上

讚岐神大遙拝所

大高 久呼

◎四拾五万円以上

大阪教会 湊 喜美子

◎壹拾七万円以上

鐘ヶ淵教会 山田 春治

◎壹拾五万円以上

睦美教会 田窪 一善

吉見教会 加藤 法泰

◎壹拾万円以上

大打山遙拝所 石崎 昌司

豊の国石鎚講社 姫野 昌訓

◎八万円以上

下関教会 田辺 和彦

◎六万円以上

大分市 姫野三智広

◎五万円以上

山口県 原田 浩一

《成就社・初穂》

◎四拾万円以上

京都市 中山 卓

◎参拾万円以上

別府市 小野フジ子

◎壹拾万円以上

生駒郡 福本講

睦美教会 田窪 一善

別府市 浦松 大八

石鎚登山ロープウェイ 石堂 昭治

伊藤 和豊

《土小屋遙拝殿・預かり賽銭》

◎貳拾壹万円以上

香春教会 川津 守秀

◎壹拾七万円以上

大分石鎚教会 江藤 秀人

◎九万円以上

佐川教会 片岡 抄織

◎五万円以上

和食教会 安岡桂一郎

《土小屋遙拝殿・初穂》

◎壹拾万円以上

高知市 土佐豊生教会

◎五万円以上

広島市 平和山妙光寺

和食教会 安岡桂一郎

愛知遙拝所 澁谷恵美子

(順不同・敬称略)

ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

権弥宜 大岡 記

頂上風景



令和六年度
御山開き大祭 頂上社
御神酒奉納者御芳名

令和六年「霊峰石鎚山御山開き大祭」に、頂上社へ御神酒の御奉納を戴きました方々の御芳名を紹介致します。

(敬称略・順不同)

- 福岡神和教会
- 佐伯 良子
- 佐伯 京子
- 佐伯 妃未
- 佐伯 龍昇
- 青木 淑恵
- 上廣トヨー住器(株)
- 上廣サッシ工業(株)
- 牛尾 武司
- 高橋 照彦
- 小山 和子
- 日高 知子
- (株) 日高合金
- (有) 日高ビル
- 富澤 小由里
- (株) ソリッド
- (有) 松浦竹田ファーム

- (株) グッドリーフ
- 桑原 伸一
- 中牟田 勝志
- 古川 敬
- 藤田鮮魚店
- 藤丸 光一
- 九州特殊メタル工業(株)
- 加茂 美博
- 加茂 なぎさ
- ツツミ産業(株)
- 副島 眞紀子
- 森行 康則
- 山本 仁一郎
- 山本 茂幸
- 権丈 東
- 湯浅 静子
- 龍 大
- 浪瀬 利栄子
- 坂本 佐代子
- 大阪教会 湊 喜美子
- しゃれ舞踊化 島本 貴代
- ヴィンテージ 湊 恵子
- ヴィンテージ・ミナト 湊 恵子
- (株) 福一不動産販売 島本 昭
- (株) ハリタ 幡田 賀紀
- 阿川ランドセル(株) 阿川 政明

- 阿川ランドセル(株) 阿川貴代美
- 阿川ランドセル(株) 阿川 勝博
- 日本民泊協会 大植 敏生
- JCYシステム 石原 英俊
- (株) 寝屋川興業
- (株) エンタープライズ山要
- (株) エンプラオートハウス
- 福岡 功
- ロードサービス・イコマ(株) 稲上 満弘
- 昭和仮設リース(株) 吉見 敏明
- 和歌山米穀(株) 久保 輔
- パシフィックシップマネージメント(株)
- スーパースhipマリンサービシズインク
- 古曾部焼義崇窯 寒川 義崇
- 佐野 嘉治
- 四国軽貨物配送 湊 照彦
- (有) 一色石材工業所 一色 章二
- 北大阪清掃(株) 岩元 雅清
- (株) 栄幸運送店 藤原 輝男
- 黒川 住子
- (株) 新地衛生 澤田 益男

- セブン・イレブン大阪中津南店
- (株) 山源 山本 剛也
- 山源商事(株) 山本 剛生
- (株) 山源北部 山本 健司
- 藤川 真和
- 藤川 眞之
- 前田 良秋
- (株) クラウン観光交社
- ジーニープランニング 米山 清彦
- 龍成興業
- 赤坂教会
- 木村 稔
- 三山産業(有) 三山 和良
- コムシヨット福山 三山 克之
- 浅利 伸吉
- 川原 祐二
- 細川 始
- 服部 高弘
- 矢野 浩司
- 小林 功志
- 小林 梨絵
- 岸守 良雄
- サンホテル福山
- サンホテル福山 1F レストラン
- パークイン山陽小野田
- 坂田 光徳
- 櫻武 起典

- 貞宗 孝治
- 貞任 順子
- 社会保険労務士 松浦 誠二
- 清水 峯生
- 森谷 正志
- 柴田 正人
- 重森 常司
- 前 邦也
- 村上 アツコ
- 水口 泉
- 水口 登美子
- 東山 伸也
- 東山 徳子
- 岡本 勲
- 水口 誓雄
- 窪田 常忠
- 木下 幸嗣
- 小田 和也
- 窪田 博文
- 蔵王教会 深川 健二
- 若井ぼん・阿部 龍弥
- (株) MKオート 佐藤 孝次
- 石橋 茂樹
- ペイントマン 片岡 直
- 理容きりしま 藤井 健二
- 玉光堂 西原 善久
- (株) ロアール 園尾 英樹
- (株) RESPECT 南里 松大
- 高司 研二
- 森井 智子
- 森本 利恵
- (株) 大和エンジニア 和田 吉恵
- 山口 ユキ子
- 小黒 ヤイ子
- 泉 幸子
- 小林 ミツ
- 高森 伸
- キンデルパーク 角南 富美恵
- 小池 啓之
- (有) 小鼓工務店 小鼓 基之
- 稲越 雅信
- 片岡 典子
- (株) 木尾建設 木尾 辰美
- (株) 京泉工業 京泉 晴洋
- 廣田 誠一
- 霊威教会
- 中西 幸男
- 中西 保子
- 安達 トキワ
- 阿南 恰二郎
- 阿南 菅生
- 阿南 ミヤ子
- 板井 恵司
- 釘宮 政枝
- 久保田 靖人
- 椎原 勝介
- 高司 研二
- 高司 秀和
- 園田 康夫
- 杉元 せい子
- 田中 佳宏
- 田中 町子
- 田中 豊
- 徳光 加奈
- 徳光 将太
- 野田 堅丸
- 野田 至彦
- 姫野 暢之
- 姫野 豊子
- 川野 弘人
- 斎藤 忠彦
- 高橋 敏春
- 野口 省二
- 藤原 勇一
- 福丸 トシ子
- 古本 政住
- (株) 丸高水産 高木 慎次郎
- (株) みやび農苑 椎原 雅博
- 宮本 晴子
- 山崎 泉
- 防府教会 山中 將史
- 岩崎 勝美
- 加藤 倫生
- 藤井 幹彦
- 梅田 静子
- 前田 智治
- 徳田 孝治
- 松永 博光
- 原井 良子
- 肥国合神遙拝所 日高 智美
- 古閑 英一郎
- 宮崎 実可
- 近藤 仁志
- 松崎 光代
- 松崎 福美
- 松崎 文子
- (株) 伸晃建設 栗山 重行
- 杉山 数江
- 寺島 チヅ子
- 戸上 忠
- 戸上 博伸
- 戸上 幸典
- 西村 フミエ
- 日高 恭平
- 日高 千尋
- 守本 勝
- 守本 よしみ
- 松田 望
- 松田 恵子
- 山本 眞理子
- 山本 征壽
- 伊藤 佳次
- 井上 和夫
- 岡村 吉維
- (株) オートサービス砥部

- 和山 哲也
- 瀬桜講社 大竹 文子
- 重見 幸男
- 東雲講社 黒田 明子
- 白石 眞崇
- 北温運送(株) 白石 隆文
- 神野 武夫
- 武智 保則
- 西原 和男
- 宮内 浩一
- 森棟 保彦
- 柳川 典子
- 渡邊 康則
- 豊田 綾香
- 鶴久森 敦子
- 石田 絹恵
- 重松 誠道
- 下田 登久子
- 向田 将央
- 砂野 和美
- 砂野 勝子
- 砂野 秋子
- 山本 益夫
- 葉王院 石崎 法潤
- 石崎 学
- 伊瀬 准奈
- 上野 浩之
- 藪内 宗良
- 和田 善一
- 早川 照生
- 藤代 典久
- 藤代 定志
- 藤代 雅也
- 中川 幸雄
- 土山貨物運輸(株)
- 寺嶋 富久江
- 南井 英子
- 滝村 みさき
- 大打山遥拝所 石崎 昌司
- 石崎 美智子
- 稲田 甲一
- 植木 和恵
- 江後商店 江後 進
- ビジネスホテル山中
- 近藤 俊郎
- (有) 大光汽船
- (有) 大誠汽船
- 山田 操
- 吉田教会 越智 汀祐
- 越智 裕奈
- 菅 明彦
- 菅 敏郎
- あいの里(有) 原井川 平
- 秋月 勝子
- (株) 秋山魚市場
- 荒井 和四郎
- 井川 順子
- 伊藤 光貞
- 大阪生栄遥拝所 伊東 祐宏
- 今井 信吉
- (株) 眞鍋石材店 眞鍋 光昌
- 藤田 義久
- 岩倉教会
- 上田 聖二
- 畝本 善吾
- 江戸 正二
- (株) 大江工務
- 岡村 信一
- 岡村 加代子
- 田村 和稔
- 田村 光恵
- 岡本 嘉孝
- 心石 清志
- 岡本 辰明
- 岡本 得正
- 沖本 一
- 藤永 正一
- 吉見教会
- 西井 千代進
- 西井 静枝
- 西中 松生
- 酒井 幸枝
- 酒井 健作
- 酒井 和子
- 片岡 瑞恵
- 片岡 抄織
- 片岡 梓
- 大高 久呼
- 丸小 賢三
- 水主川 豊伸
- 広島西教会 初谷 忠彦
- 田頭 規生
- 福村 忠宏
- 福村 武晃
- 延岡 等(二件)
- 福地 宗明彦
- 勝本 房利
- 田尻 清久
- 田尻 淑子
- 頂上山荘スタッフ一同
- 坪内 統
- 兵藤 容子
- 豊の国石鎚講社 姫野 昌訓
- 穂波教会(二件)
- 越智 節子
- 藤田 泰雄
- 松浦 節子
- 松岡 功
- 小野 キソエ
- 金平 敏孝
- 神田 美智恵
- 木村 篤子
- 草野 瑳智子

- 倉敷中央遙拝所 平松 史朗
- 三春 奈京子
- 神農 町子
- 高木 康二
- 導不動院遙拝所
- 岩崎 光照
- 睦美教会
- 田窪 一善
- 平原 幸好
- 菅 忠昭
- 十亀 勉
- 武智 晴子
- 島崎 高志
- 島崎 光子
- 下関教会
- 難波江 辰一
- 富田 直幹
- 富田 悦子
- 近藤 哲弘
- 近藤 サク
- 森田 茂
- 有岡 言悦
- 佐々木 美代子
- 樋口 方雄
- 平岡 明
- 平岡 剛
- 蓑部 為義
- 黒田 勇三
- 神明遙拝所 大西 サカエ
- 瑞明遙拝所 西川 昌宏 (二件)
- 鈴木 千代美
- 十亀 貴文
- 小林 敏朗
- 小松 俊夫
- (有) 藤本石油
- 柴田 千重子
- 柴田 哲男
- 柴田 光江
- 松元 邦夫
- (株) 松本仏壇店
- 宮木 チエ子
- 宮崎 崇
- 村上 一也
- 森 晃一
- 森尾 眞二
- 和食教会
- 安田 明玄
- 矢野 孝明
- 黒川 栄作
- 川尻東講社 村上 純子
- 豊田 尚子
- (有) 松本自動車 松本 邦雄
- 松本 幸子
- 松本 至弘
- 松本 佐千子
- 東城 康子
- 夢工房 大西 潤

- 阿部 信彦
- 浅野 寛
- 阿部 圭
- 新井 順證
- 大畠 みどり
- 高石 吉朗
- 谷口 篤史
- 中村 吉孝
- 松田 一高
- 六田 一美
- 白石 秀希
- 常安 英志
- 以上 三九一件

多くのご奉納をありがとうございました。
 来年の奉献酒については、
 本年御奉納頂きました皆様には
 例年同様個別にご案内を差し
 上げます。社報にも奉納案
 内を掲載いたしますので、頂
 上社への御神酒奉納を宜しく
 お願いします。
 担当 権禰宜 勝本貴大

御奉納

神具「祓鉾鈴」式振

和歌山県 岩出市
 瀧谷 清子 様
 瀧谷 直文 先達大会長

本年の御山開き大祭期間
 中、神具「祓鉾鈴」式振を
 御奉納戴いた。「祓鉾鈴」
 は清祓後、本社と成就社の
 御神前に神納された。

御奉納は、和歌山県岩出
 市、瀧谷清子様、瀧谷直文
 大会長。

瀧谷先達は、大分県、尺
 間嶽教会の所屬。全国の神
 社を参拝され御神縁を戴く
 中、霊峰石鎚山にご参拝、
 御神縁を深められての御奉
 納である。本年の御大祭に
 も登拝された。

右、深く御礼を申し上げます。
 文責、武智。



お山開き大祭 救護活動を

陸上自衛隊が支援！

陸上自衛隊松山駐屯地の皆さまの御支援、誠に心強く有難く、心から感謝を申し上げます



西条市と石鎚山祭典警備協議会からお願いを申し上げ、お山開き大祭における救護事業発生時の対応について、陸上自衛隊松山駐屯地が支援くださっている。本年は七月二、三日の二日間、自衛隊の方々が頂上に待機、救護搬送の体制を執って戴いた。

二日には陸上自衛隊の谷川司令が成就社の宮司室を訪問後、頂上に登拝、隊員各位を激励された。

お山開き大祭の救護活動には曾我政夫元老大顧問を隊長に救護班が編成され、本年で四十五年目という長きにわたる活動を続けてくださっている。西条警察署、西条消防本部の皆様もパトロールと救護活動を戴いており、近年は陸上自衛隊の支援も戴っている次第。

信仰と共に地域の文化伝統でもあるお山開き大祭を多くの方々が支援くださる事に、深く感謝申し上げます。

文責、武智。



石鎚山祭典警備協議会

石鎚神社、前神寺、極楽寺、横峰寺を始め関係社寺、瀬戸内運輸、ロップウェイ社、成就社関係各旅館各売店を会員とし、愛媛県、西条市、西条警察署、西条消防本部、保健所、森林管理署、商工会議所、西条市観光物産協会、四国電力各位の参画を戴く協議会。

(順不同・敬称略)

◀頂上での夕日



◀道中のアサギマダラ



令和六年 石鎚本教
秋季例大祭 祭典予定

十月四日(金)

午前九時三十分〜

・石鎚本教会联合会 総会

・土小屋遙拝殿御鎮座五十周年奉祝奉賛会理事会

午後五時

秋季例大祭 前夜祭

十月五日(土)

午前十時

秋季例大祭

正午頃

神輿渡御

※社務所前到着後、餅投げ

午後一時頃

御旅所祭(石鎚山駅前)

※石鎚敬神婦人会 踊り奉納

※西田獅子舞保存会 獅子舞奉納

本殿著御後

御神像拝戴

※拝戴後、本殿前にて餅投げ・福木投げ

奉納神賑行事(境内にて)



◀お旅所 子供たち集合



◀浦安の舞



◀お旅所より 還宮



◀敬神婦人会の踊り奉納

十月六日(日)

午前十時 祖霊殿 秋季例大祭・合祀祭

祖霊殿にて秋季例大祭を齋行し、並びに春季例大祭以降に届出のありました物故者を新祭神として合わせ祀る合祀祭を行います。

過去三年間に合祀されました遺族の方へもご案内申し上げます。ご参拝をお願いします。



十月七日(月)

午前九時 秋季例大祭 後宮祭

四日・五日は石鎚神社会館 宿泊無料(定員七十五名)

●神社会館の宿泊は無料(先着七十五名)です。但し法令に基づく名簿保管の為、事前に申込下さい。申込が無い場合の宿泊はできません。●世情により、変更する場合がございます。

神社会館 ○八九七―五五―四一六八

担当 荒井・松木・宝利・山野井

◎お知らせ◎

秋のご大祭

子供みこし 小六までの男子

お稚児さん 小六までの女子

十月五日(土曜日) 大募集!!

来る十月五日の秋季例大祭にて、こども神輿のご奉仕、お稚児さんのご奉仕を募集します。皆様のお子様、お孫様のご奉仕を是非お願いします。(保護者同伴・雨天中止)

子供みこし

対象

◇小学生の男の子。服装自由。集合日時・場所

◇十月五日午前十時より

◇西条市西田 西田自治会館(石鎚神社本社前、石の鳥居横)にて受付開始。

◇ハッピをお貸しします。

◇正午前後、御本殿より出発。

奉仕内容

◇石鎚神社の神輿に続き、こども神輿の渡御運行をお願いします。

担当

◇西田自治会・敬婦橘支部

お稚児さん

対象

◇四才より小六までの女子。

集合日時・場所

◇十月五日午前十時より

◇西条市西田 西田自治会館(石鎚神社本社前、石の鳥居横)にて受付開始。

◇正午社務所前より出発。

奉仕内容

◇自治会館にて着替え、石鎚神社の神輿の渡御運行のお供をお願いします。

担当

◇石鎚敬神婦人会、橘支部

お願い

◇白靴下、白ブラウスをご用意下さい。

◇装束に限りがありますので、先着順にてお許し下さい。

◇事前の受付は出来ません。

◇私服で行列へ参加して頂いても結構です。

石鎚本教 秋季例大祭：10月5日(土) 「おかげ神輿」担ぎ手 募集!!!



西日本最高峰 霊峰石鎚山 総本宮 石鎚神社
「おかげ御神輿」を担いでみませんか？

- ・集 合：午前11時30分・御本殿前 参集殿入口
- ・神輿渡御：正午頃～15時頃まで
- ・服 装：動きやすい格好。鉢巻・法被は神社準備
- ・募集人数：30人（男性）
- ・申込締切：9月25日 厳守
※締切までの申込者は保険に加入します
- ・御本殿～JR 石鎚山駅前御旅所の往復です
- ・雨天時は社務所前までの巡行予定
- ・終了後、お弁当・御神酒をお渡しします

ご不明な点は、石鎚神社までお尋ね下さい。
(TEL:0897-55-4044 FAX:0897-55-7242)

担当：十亀・大岡

「お名前・生年月日・ご住所・連絡先」をお知らせ下さい。

お 名 前	生 年 月 日	ご 住 所	連 絡 先



成 就 社

中宮 成就社

もみじ祭り

期 間

十月六日(日)より十一月三日(祝)までの日曜・
祝日、全て

祭 典

十月六日十時より齋行

錦秋の成就社へご家族でご参拝下さい。

土小屋遙拝殿

もみじ祭り

日 程

十月二十三日(水) (昭和四十六年、御神像奉齋日)

午前十一時より

大祭式祭典

御神像拝戴神事

神賑行事

※祭典後

お餅配り (御神像拝戴後)



土 小 屋 遙 拝 殿



神宮大麻

石鎚神社大麻

神宮大麻、石鎚神社大麻を始め、神札は、新しい年を迎えるとき、また新居などへ引越つ越しの際に、ご自宅や会社を御守護（おほらい）して頂く御札です。

をお祀りしましょう

神宮大麻

初穂料一、〇〇〇円

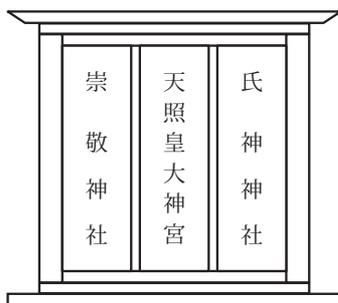


石鎚神社大麻

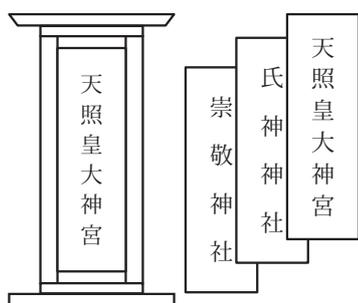
初穂料一、〇〇〇円



《大麻のまつり方》
横に並べてまつる場合



重ねてまつる場合
一社造・簡易神棚・御札立



《大麻頒布御世話人の皆様へ》

例年、お世話人の皆さまによりまして各地の信者・崇敬者の方々に大麻のお世話をしていただきまますこと厚く御礼申し上げます。

本年の石鎚神社大麻数の変更、また御世話人の変更等がございましたら、九月中に本社までご連絡していただきまますよう、お願い致します。

尚、ご連絡のない場合には昨年と同数の大麻を送付させていただきます。

また、新しく大麻頒布のお世話人をしていただける方を募集しています。大麻十体以上お世話していただける方は本社までご連絡ください。

【連絡先】

石鎚神社 担当 祭儀課
電話 0897-55-4044

大麻頒布式

令和六年十一月一日

午前十時より

来る令和七年に奉斎する大麻(たいま・おほらいさん)の頒布式を月次祭にあわせて行います。

令和七年の新しい年を迎えるにあたり神棚を清め、神宮大麻・氏神社及び崇敬する神社の大麻・お神札を大神様の御璽として拝受・奉斎し、一年間各家庭の守護神として諸々の罪穢を祓い清めていただきます。

大神様の広大な御加護をいただき、家族の一年間の無事と幸せをお祈りいたしますよう。

どうぞ皆さまお誘い合わせてご参列ください。

神札と神棚

《神棚のまつり方》

神棚は家庭の中心ですから、いつもきれいにしておき、南か東に向くようにおまつりします。

神棚の無いご家庭でも大麻を受けていただき、目の高さくらいの高さのタンスや本棚の上を綺麗にして、簡易神棚・御札立を置き、神棚としておまつりください。

御神前には、毎日のお米やお塩・お水等の他に季節の初物、お土産等も感謝の気持ちを含めてお供えし、お参りしましょう。

◎一年間お守りいただいた古いお札は感謝を含めて、石鎚神社、またはお近くの氏神様に納めましょう。

・神棚(三社造り)(二社造り)は、本社社務所へお声掛け下さい。
神棚 (三社造) **神棚 (一社造)**



初穂料 三〇,〇〇〇円



初穂料 一七,〇〇〇円

サイズ：高さ44cm×横巾46cm×奥行22cm

簡易神棚

・簡易神棚と御札たては、本社、成就社へお声掛け下さい。

御札たて



初穂料 一〇,〇〇〇円



初穂料 一〇,〇〇〇円

提灯ご奉賛者ご芳名

本社境内への提灯献灯のご奉賛をいただきました皆様です。誠にありがとうございます。

広島県呉市

稲田 勲

兵庫県川西市
大阪府茨木市

上木 弘子

広島県江田島市
(有)大勝マリン

上田尾たく

西条市樋之口

(二張り)

松本 幸子

芦屋市打出小槌町
(株)越智工務店

小林 靖昌

広島県広島市

岡田 廣恵

今治市吉海町

村上 一也

大阪府豊中市

山野 拓也

東京都

秋月 康江

西条市西田

たぬき本舗株式会社

森 達正

広島県尾道市

富香

大阪府豊中市

田中二三子

広島県広島市

秋月 亨太

西条市西田

たぬき本舗株式会社

森 貴則

西条市飯岡

岩崎 明人

福岡県北九州市
(株)谷建工業

田中 達雄

北九州市小倉南区
i・TEC

井丸 高宏

香川県三木町

日笠 豊

愛媛県四国中央市

高橋 孝直

福岡県北九州市
(有)東洋冷機

谷本 初治

広島県呉市

浦野 晴行

愛媛県西条市
(株)銅元

代子

河村 行雄

福岡県北九州市
(有)東洋冷機

米澤 智也

広島県呉市

井丸 鳳人

田野下 浩

広島県三原市

千代子

福岡県北九州市

緒方 智

岡山県総社市

北倉 末男

岐阜県多治見市

中田 道利

和歌山県岩出市

福地宗明彦

福岡県北九州市

緒方 ミカ

岡山県総社市

村上 保

広島県広島市

繁山 秀子

大阪府大阪市

佐藤 榮勇

大阪府岸和田市

矢田 日門

岡山県総社市

桂子

山口県大島郡

小林 廣子

FUC(株)

藤嶺 直翼

福岡県京都郡

六田 一美

岡山県総社市

岡田 廣恵

大阪府大東市

中原 隆彦

高野町高野山

神吉 光海

広島県江田島市
(有)大勝マリン

上田尾勝巳

永田 千恵

光海珈琲

神吉 光海

広島県江田島市
(有)大勝マリン

上田尾勝巳

岡山県総社市

岡田 廣恵



(順不同・敬称略)

大分崇敬組合 令和六年度

理事総会

六月八日 開催

大分県消費生活・男女共同
参画プラザ アイネスにて

浦松 傳 崇敬組合長
元老大顧問



出向者
武智宮司・管長
中西名譽顧問・奉賛会会長
佐々木彌宜

組合参加者 四十五名

審議事項

- 令和五年度活動報告
- 令和五年度収支決算報告
- 同、監査報告
- 令和六年度事業活動方針
- 令和六年度会計予算
- 役員改選
- お山開き大祭 併せ
- 七月一日 御神像奉持の件
- 本社より報告・御案内

前記次第・要項にて、理事・委員総会が開催されました。

理事・委員総会では、「お山へ行こう」を合い言葉に各審議が報告、検討、特にお山開き大祭七月一日、例年御奉仕頂いております成就社から頂上社への御神像奉持の件では、継続していく大切さ、「大分より風が吹く」の気持ちを大切に取組もうとする姿は、心強いものが有りました。又、今年役員改選が行われ、新組合長 田島 大悟名誉部長を中心とした新体制となり、皆で力を合わせ各事業に望もうと約束されておりました。

大分崇敬組合 新役員
令和六年七月一日付
組合長 田島 大悟 名誉部長

文責 彌宜 佐々木 合掌



副組合長

姫野三智広 元老大顧問
渡辺 一也 元老大顧問

日野 正士 先達
田中 國明 元老大顧問

会計 木浦 由佳 元老顧問

監査 楠野 泰弘 副監長
井戸川幸弘 副監長

(敬称略)

階級六月三十日現在



新入職員

中矢 庸代



七月中、実習生としてご奉仕させて頂き、八月より石鎚社事務員として働かせて頂くことになりました、中矢庸代と申します。

神聖で清らかな環境に於いて、一つ一つが神様に繋がるお仕事させて頂いているという事に深い喜びを感じております。

このようなご縁を頂いたことに感謝しつつ、更に成長出来るよう精一杯努めて参ります。

宜しくお願い申し上げます。

高知崇敬組合総会 開催

日時 令和六年六月九日

十二時三〇分より

場所 高知会館

組合長

出原孝文 特選部長

大講義



本社出向

武智宮司

岡村常務総代

曾我部洋輔権禰宜

右記にて高知崇敬組合総会が開催されました。

開会の辞、霊峰石鎚山遙拝、物故先達教師への黙禱を捧げ、出原組合長が挨拶、議事へと移ります。事業報告、会計報告、

監査報告がされ、収支計算が正確であったことが認められました。夏山奉仕者、次年度事業報告、予算案が発表され、七月十三、十四日に和食教会にて作法講習会が開催されることが伝えられた。その後新任役員が発表されましたので、ここにお名前を掲示致します。

理事

都築用典 有功神鏡坊

元老大顧問

氏原幸伸 副大監長

森光公浩 大監長

森光実覚 監長

以上の皆様です。ご活躍をお祈り申し上げます。

次に本社より常日頃神社行事へご理解ご協力頂いていること、また組合から夏山大祭時に頂上社、三の鎖、二の鎖成就社、土小屋遙拝殿、本社

各所にご奉仕頂いていることに感謝申し上げます。神社行事等のお知らせをさせて頂き、武智宮司の挨拶にて閉会となりました。

総会後は、隣の部屋にて直会が和気藹々とした雰囲気で行われました。

今後とも、出原組合長を扇の要として高知崇敬組合の益々の御発展と、御参集頂きました皆様のご健勝、ご多幸を祈念致します。甚だ簡単ではございますが、報告とさせていただきます。

記 権禰宜 曾我部洋輔



右から
井上裕之 副組合長
濱口公宏 副組合長
出原孝文 組合長
森田茂 副組合長



NPO
法人

石鎚森の学校活動報告

※令和6年度グラントワー
ク石鎚 (春季環境啓発登山)【日 時】6年6月2日(日)
9時00分～15時00分【場 所】土小屋ロータリー
集合→二の鎖元トイレ休憩所
→山頂→下山【主 催】石鎚山クリーンアッ
プ協議会(事務局・愛媛県県
民環境部自然保護課)【実施内容】石鎚山環境保全
についての講話、清掃活動
石鎚山公衆トイレ休憩所に砂
利を運搬【参加者】石鎚山クリーンアッ
プ協議会メンバー、石鎚山環
境保全応援団他約80名
【事務局参加】黒河由佳・岩
本昌美両事務局スタッフ、秋
山一幸・藤原隆子両サポート
スタッフ石鎚山クリーンアップ協議
会が主催する恒例の事業が開
催されました。例年春季と秋
季に行われていますが、日程
の都合などが合わず、久しぶりの参加となりました。
当日は爽やかな風が吹き、
空は青く、絶好の登山日和と
なりました。土小屋ロータリーにて集合、
開会式が行われ、石鎚山公衆
トイレの清掃もしていただい
ている山のボランティアネッ
トワークの渡辺二孝様からト
イレの状況や山の環境保全に
ついてご講話をいただきました。
また、各所公衆トイレの浄
化槽を施工・保全している
(株)ダイキアクシス様からも
ご講話いただきました。道中は小鳥のさえずりが心
地よく、爽やかな風に吹かれ
ながら楽しく登山することが
できました。二の鎖公衆トイ
レ休憩所に運んできた砂利を
補充。頂上では記念撮影、昼食
休憩の後下山しました。イシヅチテンナンシヨウ、
マイズルソウ、イワカガミ、シ
コクハタザオなどの可憐な
花々にも元気をもらい素敵な
一日を過ごすことができました。
た。土小屋ルートでは、鹿の食
害は目立ちませんでしたが、
石鎚山の環境保全について多
くの方に知ってもらい、みん
なで石鎚山の自然を守ってい
きたいと感じる一日となりま
した。※西条市 広報さいじょう
「saijo」取材【日 時】6年6月26日(水)
16時00分～17時00分【場 所】石鎚神社 応接室
／当法人事務所【取材広報】西条市シテイプ
ロモーション推進課広報係

【発刊日】8月号

【事務局参加】曾我部英司理
事・前事務局長、十亀雅史理
事・事務局長今回の取材趣旨として：多
くの人に愛される石鎚山系。
この自然を楽しむことができ
るのは、石鎚を愛する人のお
かげ。草刈りや登山道整備修
繕のほか、希少動物の保護、
獣害対策、施設の維持管理、
マナー啓発など、多くの団体
が取り組み活動している中で、
維持管理には多くの人手やお
金が必要。しかし、ボランティア
の高齢化、寄付金の減少など課題が山積。また、娯楽の
多様化などによって、若者の
山離れが進んでいるとも。西
条市民でも、石鎚山系に行つ
たことがない、登ったことが
ない人も多いと聞くなかで、
改めて、身近にある石鎚山系
の魅力やそこで活動している
人たちを紹介し、石鎚山系の
ファンを増やし、最終的には
山を「守る人」へなってもら
いたい。以上の趣旨により、このた
び、地元西条市より西条市が
誇る天然資源である石鎚山系
を市報に取り上げるため、当
法人へ取材依頼がありました。
大変ありがたいことです。当日は、曾我部理事・前事
務局長と十亀事務局長が応対。
久しぶりに曾我部前事務局長
が本領を發揮。設立当初から
今に至るまでの活動や思いに
ついて独壇場の話しぶり。し
かしながら、これまでその意
欲で行ってきた経緯も話され、
笑いがありました。最後の二人
並んでの写真撮影は笑顔が引
きつりました(笑)、こちら
もお楽しみに…

文責 事務局長 十亀雅史

石鎚神社 七五三詣

本年、七五三を迎えられるご家族ご親族の皆様、誠におめでとうございませう。

お子様のつつがない成長は、ご家族の何よりの喜びです。

神様のお守り、ご家族・ご先祖様のあたたかなお守りをいただき、健やかな成長をお願いしましょう。



年 齢	数え年	満年齢
七歳の女兒 <small>おひとき帯解のお祝い</small>	平成30年	平成29年
五歳の男児 <small>はかまぎ袴着のお祝い</small>	令和2年	平成31年 令和元年
三歳の男・女 <small>かみおき髪置のお祝い</small>	令和4年	令和3年

④ 今年の七五三は何年生まれですか？



④ 祈祷料は？

④ 一件5千円から
兄弟姉妹は左記の通りです。

- 1人 5千円
- 2人 8千円
- 3人 1万円



④ 参拝日が雨の予報なのですが…

④ 車で本殿までお越しください。

④ ご祈祷はいつから可能ですか？

④ 毎日受付しております。毎月1日と15日は午前10時より月次祭の為、時間の制限がございます。日時が決まりましたら、電話にてご確認・ご相談ください。
【0897-55-4044】



石鎚神社 ホームページ QRコードについて

石鎚神社のホームページはスマートフォンなどにも対応しています。左記QRコードをスマートフォンで読み込み、QRコードリーダーなどで読み込みして頂きますとご覧頂けます。祭典や季節の情報などもアップして参りますので皆様も登録の程、よろしくお願ひ致します。



石鎚神社 HP
QRコード

石 鎚 社 報

〒七九三-1855

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五-四〇四 本社

五五-七二四二 FAX

五五-四二六八 会館

五五-七二八一 FAX

五九-〇二〇六 成就

五九-〇四〇八 FAX

五三-〇〇〇八 土小屋

【振替】〇二六〇-〇一八三六〇

【発行代表者】武智 正人

【編集】佐々木 規人

【印刷所】プリ・キュウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社 で 検索